

妊娠性歯肉炎

妊娠中は女性ホルモンの分泌が盛んになります。このホルモンを好む細菌が増えることにより、歯肉炎になりやすくなります。しかし、必ずしも歯肉炎になるとは限らず、日頃からの歯磨きをしっかり行えば歯肉炎を防ぐ事は可能です。出産後、ホルモンのバランスが落ち着くと治りますが、そのままお口の中を不潔にしておくと、歯周病へと進行して行きます。

歯周病と早産

「歯周病にかかっているお母さんは、未熟児出産や早産を起こす確立が高い」
赤ちゃんはお母さんの羊水の中にある「プロスタダラジン」と言う物質が一定量になった時に産まれます。ところが、歯周病原菌の一種が血管内に入ると、女性ホルモン量が3倍に増加し、羊水の「プロスタダラジン」が、急激に増えて、一定量に早く達してしまう結果、子宮が収縮して早産を起こすのです。

したがって日頃のお手入れや定期検診をおすすめします。

治療前



治療後



母子感染を防ぎましょう！

生まれたての赤ちゃんには、虫歯菌がいません。それが生後半ほどで虫歯菌がすみつきます。なぜでしょうか？

赤ちゃんに虫歯菌をうつすのは、たいてい家族。その一番手が、お母さんです。
親の箸で食べさせたり、「エッ！そんなこと」と思うようなことでうつってしまいます。
なるべく赤ちゃんに使う箸やスプーンは赤ちゃんだけのものにしましょう。
もちろん周囲の大人のお口の中がきれいであることも大事です。赤ちゃんが生まれてからでは遅いのです。
誕生前から、自分たちの口の中の細菌を減らす努力をしましょう。

神戸に行って異人館巡りをしてきました(´-`)っ
横浜の異人館に負けず劣らず
素敵なおとこでした。
神戸は何度か遊びに行っている
街なんです、
とても大好きなおとこです(´0`)
また来年遊びに行こうと思っています！

森



こんにちは！先日関東に行く用事があったので、せっかくだしてことでディズニーシーに行ってきました！
一番行きたかったハロウィンの期間には運悪くぶつからなかったのでとっても残念でしたが、それでもやっぱり夢の国！
すごく楽しかったです！来年こそはハロウィンの時期に行きたいと思います！

佐々木



私と主任の森、こんのf 歯科の今野先生、生野先生と4人で札幌近郊の八剣山に登山に行ってきました。
登山ブームなんですね、狭い頂上は人で溢れていました。ちょっと足を踏み外すとかなり落下してしまうような危険な場所なんです、みなさん平気でおにぎりを食べています(´-`)
下山してからはジンギスカン、その後小金井温泉でリフレッシュしました。
少しはしゃいだせいか、次の日はなかなかしっかり筋肉痛ですね。

院長 今井



☆アイビー図書館☆

当院ではアイビー図書館を設置しています(´0`)
貸し出しもしております！
是非この機会にご利用ください。

